



大学生に教わりながら科学実験に取り組む中学生

東京都立大学塩尻高校を務め、皆で簡単な分光器を作って蛍光灯などの

Shir
塩尻
市民タイムス塩尻市
〒399-0746塩尻市

授業や部活動中学生が体験

都市大塩尻高で学習会

光を観察した。一見目に
見える光もさまざまな色
で構成されていて、光の
エネルギーが最先端科学
として医療分野などにも
応用されていることを理
解した。
松本市の開成中3年の
回目で、12月4日にも開
(瀬川智子)

再利用可能な原子力学ぶ

都市大塩尻高で講座

東京都立大学塩尻高校
は12日、進学を希望する
普通科の1、2年生78人
を対象に「原子力講座」
を開いた。東京都立大学
准教授で、原子力アドバ
ンサーの小川順子さん
(58)を講師に招き、生
活と密着したエネルギー
問題について学んだ。

小川准教授は、身近な
家庭での電気利用から世
界のエネルギー消費量ま
でを説明した上で、再利
用可能な原子力発電の仕
組みを解説した。燃料と
なるウランは世界の埋蔵
量から約100年持つと

小川准教授は、文系の
出身ながら燃料メーカ
などの勤務を経て、日本
原子力学会広報情報委員
長も務める。大学では女
性研究者の支援に取り組
み、小川准教授は生徒た



小川准教授から原子力の話聞く生徒たち

ちに「科学技術は男性の
牙城というイメージがあ
るが、世界では女性も活
躍する。科学技術立国の
(瀬川智子)